

第 18 回 環境なんでも見本市 in エコポリスセンター 実 施 報 告 書



開催：平成 31 年 2 月 2 日(土)・3 日(日)
主催：板橋区（実施主体：板橋区立エコポリスセンター）
企画・運営：エコポリ実行委員会

目 次

1. 実施概要	1
2. 出展団体による展示&体験コーナー	4
3. 企画イベント	13
4. 来場者アンケート集計結果	17
5. アクション9実施状況・温室効果ガス削減効果	19
参 考 資 料	22

1. 実施概要

1. 日時

平成31年2月2日（土）12:00～16:30 / 3日（日）10:00～16:00

2. 場所

板橋区立エコポリスセンター（板橋区前野町 4-6-1）

3. 主催

板橋区（実施主体：板橋区立エコポリスセンター）

4. 企画・運営

エコポリ実行委員会

5. 趣旨・内容

本イベントは、板橋区内外で行われている様々な環境活動や環境にやさしい暮らし方などを紹介し、来場者に見学・体験していただく事で、自分たちの暮らし方を見直し、自分達に何ができるのか考えてもらうイベントである。また、環境活動を行っている法人や市民団体、企業、学校、行政などが一堂に会する、環境活動の情報交換・交流の場としてのイベントでもある。

第18回目では、子どもから大人まで楽しめる区内最大級の環境イベントとして、環境活動を行っている法人や市民団体、企業、学校、行政など様々な団体の展示ブースを50ブース設置し、パネルや製品・作品などを展示し、普段の取り組みを紹介した。また、一部のブースでは、出展団体による体験コーナーを実施し、同時に、運営スタッフによる企画イベントを行うなど、体験型のイベントを多く取り入れた。

6. スケジュール

▼2月2日（土）

①出展者朝礼（11:30～11:40）

開会式（11:40～11:45）

企画・運営者挨拶：エコポリ実行委員会 小林 良邦 氏

②随時開催イベント（12:00～16:30）

- ・出展団体による展示・体験コーナー（50団体50ブース）
- ・お宝いっぱい★環境クイズラリー（受付は15:30まで）
- ・現代のいかけやさんの営業
- ・軽食喫茶「こすもす」の特別営業
- ・出展者交流スペース
- ・木とふれあおう♪もくもく広場

③出展者終礼（16:30～16:40）

▼2月3日（日）

①出展者朝礼（9:50～10:00）

②随時開催イベント（10:00～16:00）

- ・出展団体による展示・体験コーナー（50 団体 50 ブース）
- ・お宝いっぱい★環境クイズラリー（受付は 15:00 まで）
- ・現代のいかけやさんの特別営業
- ・軽食喫茶「こすもす」の特別営業
- ・木とふれあおう♪もくもく広場
- ・出展者交流スペース

③閉会式（16:00～16:05）

企画・運営者挨拶：エコポリ実行委員会 横山 れい子 氏

出展者終礼（16:05～16:10）

7. 来場者

3,191 名（内訳：2 日（土）1,502 名、3 日（日）1,689 名）

8. 参加団体

50 団体（出展団体）

9. アンケート

回収数：645 枚（内訳：2 日（土）：201 枚 / 3 日（日）：444 枚）

10. お宝いっぱい☆環境クイズラリー

クイズ出題団体：37 団体（50 団体中）

クイズラリー回収数：565 名（内訳：2 日（土）：195 枚 / 3 日（日）：370 枚）

アイテム工作参加者数：383 名

（うち、フォトフレーム 313、マグネット 70）

11. 出展団体による体験コーナー

体験コーナー実施団体：26 団体 27 種類（50 団体中）

参加者数 4,660 名（2 日（土）：1,959 名 / 3 日（日）：2,701 名）

12. ボランティア数

のべ 11 名

（エコライフサポーター 8 名、東京都立板橋高等学校 2 名、コンソーシアム団体の員 1 名）

13. 今年度初の試み

① 地球防衛軍「ECOMAN（エコマン）」登場！

今年度初の試みで出展団体である増淵商店のオリジナルマスコット「ECOMAN（エコマン）」が登場した。子どもたちと握手をしたり、写真撮影に応じたりし、見本市の会場を和ませてくれた。

日時 2 日（土）12:00～13:00 / 3 日（日）13:00～14:00

② 出展団体の紹介

出展団体からいただいた写真や紹介文を編集して、エコポリスセンターのホームページ上に50団体すべての紹介ページを団体ごとに作り、SNSにもアップロードした。また、館内では50団体の紹介をスライドショーにし、1階のインフォテーブルや地下1階出展者交流スペースで上映した（館内での紹介は前年度から）。

③ 特別シャトルバスの運行

来場者の利便性を重視し、従来の4館送迎バスを運休し、東武東上線 ときわ台駅～エコポリスセンター～都営三田線 西台駅の間を往復する「シャトルバス」として運行した。

利用者数：2日150名、3日169名

④ クイズラリーのアイテムやゴールの景品

区民の方やコンソーシアムメンバー、出展団体や区役所職員から景品やアイテムを提供していただいた。

◎ アイテム：手芸用品（ボタン・リボン・レース・スパンコールカット生地）★収穫物（メタセコイア・うばゆり・どんぐり）★その他（ねじ・ちぎり絵のミニ作品）

◎ 景品：★生活用品（エコボトル・ハンカチ・弁当箱・エコバッグ・バンダナ・トートバッグ・敷物）★おもちゃ（光るユニボール）★手作り品や収穫物（カブトムシの手作り標本・お花の折り紙のマグネット・手作り袋・カードケース・ひょうたん・へちまたわし・お手玉2個セット・手すきのしおり、はっぱのしおり・裂織り作品・竹とんぼ）

■参加団体一覧（敬称略・順不同）

▼法人・市民団体（25団体）

赤塚公園友の会／いたばしエコ活動推進協議会／板橋区の蝶を調査する会／板橋剪画（切り絵）同好会／いたばし水と緑の会／一般社団法人板橋区建設関連協会／一般社団法人ソーラーシステム振興協会／エコ紙漉きはがき絵の会／NPO法人センスオブアース・市民による自然共生パンゲア／NPO法人いた・エコ・ネット／おもちゃの病院／環境を考え行動する市民グループ「ぽんぷ」／けやきの公園・グループけやき／軽食喫茶こすもす／裂織りの会／サンシティ管理組合／植物画を描く会／新婦人絵手紙サークル／手づくり広場／東京都板橋福祉工場／生ごみリサイクル全国ネットワーク・板橋／みどりの手／緑のカーテンサポートクラブ／リフォームクラブ／和紙ちぎり絵の会

▼企業（8団体）

株式会社エイアイティ／株式会社空調服／株式会社マップ／株式会社増渕商店／シナリー化粧品／中越パルプ工業株式会社／東京ガス株式会社北部支店／凸版印刷株式会社

▼学校（9団体）

板橋区立赤塚第二中学校 給食委員会・自然観察部／板橋区立板橋第二小学校 6年生／板橋区立緑小学校／日本ペット＆アニマル専門学校（5グループ）／南前野保育園

▼行政（8団体）

板橋区環境政策課 自然環境保全係／板橋区環境政策課 低炭素社会推進係／板橋区資源循環推進課／板橋区みどりと公園課／板橋区立エコポリスセンター／板橋区立エコポリスセンター 緑のカーテンコンテスト／板橋区立リサイクルプラザ／東京二十三区清掃一部事務組合 板橋清掃工場

2. 出展団体による展示&体験コーナー

- 日時： 2月2日(土) 12:00~16:30 (受付 15:30 まで)
3日(日) 10:00~16:00 (受付 15:00 まで)

- 会場：地下1階~2階

- 出展団体数：50団体(うち、26団体が27種類の体験コーナーを実施)

- 体験コーナー参加者数：参加者数 4,660名(2日(土)：1,959名 / 3日(日)：2,701名)

環境活動を行っている法人や市民団体、企業、学校、行政等、分野や立場を超えて様々な出展団体が集結し、館内には50のブースが並んだ。展示ブースには、出展団体が説明員として立ち、パネルや資料、製品・作品等を展示し、クイズを交えながら普段の環境に関する取り組みを紹介した。

また、一部のブースでは、より環境活動を楽しんでいただけるよう、出展団体の企画による環境に関する工作や実験、ゲーム等ができる体験コーナーを設置し、幅広い年代の来場者の方に参加していただいた。体験コーナーの内容と参加者数は以下のとおりで、各ブースの概要は、次頁のとおり(ブース番号順に掲載)。体験コーナーのあるブースは次ページ表内の内容欄に★体験と明記した。

【体験コーナー参加者数】26か所 27種類 4,660名

通し No.	ブース No.	団体名	体験コーナータイトル	1日目	2日目	合計 (名)
1	1	いたばしエコ活動推進協議会	木の実工作	46	91	137
2	4	株式会社エイアイティ	自転車浄水器で浄水をつくろう	18	91	109
3	5	板橋区立リサイクルプラザ	牛乳パックで作るブンブンこま(2月2日のみ)	79	0	79
4	6	エコ紙漉きはがき絵の会	牛乳パックで手漉きはがき！！	84	100	184
5	7	株式会社空調服	エコバックにスタンプ！	72	104	176
6	8	中越パルプ工業株式会社	日本の竹100%の竹紙折り紙で生物多様性保全に触れよう	36	100	136
7	11	シナリー化粧品	見て触って、考えよう！化粧品と水環境の関係	25	40	65
8	13	株式会社増淵商店	ダンボールで自分だけのパズルを作ろう ※2/2 13時~15時、2/3 10時~12時	40	52	92
9	16	板橋区立エコポリスセンター	デジタル版エコチェックシート	179	223	402
10			コロコロエコボール	176	234	410
11	17	一般社団法人板橋区建設関連協会	間伐材からできた木のハガキに自然塗料で絵を描こう	83	106	189
12	19	サンシティ管理組合	けやきの枝を使用したやじろべえづくり(各日50セット)	31	55	86
13	23	緑のカーテンサポートクラブ	デジタル紙芝居の上映とクイズ、緑のカーテンのおはなし	31	39	70
14	25	赤塚公園友の会	シュロの葉でバツタを作ろう	31	28	59
15	26	みどりの手	折紙をしてみよう！	23	48	71
16	27	板橋区環境政策課 自然環境保全係	いきものの切り紙	43	53	96
17	29	NPO法人いた・エコ・ネット	楽しいよー！コットン人形ストラップ作り	79	152	231
18	30	一般社団法人ソーラーシステム振興協会	太陽熱温水器工作キットを作ろう！+ぬりえ、クイズ	82	106	188
19	31	日本ペット&アニマル専門学校「緑日」	輪投げや動物釣りなどエコなものを使用した遊びを体験しよう！	104	158	262
20	32	日本ペット&アニマル専門学校「ごはんとトイレ」	においを嗅いでみよう！	27	150	177
21	34	日本ペット&アニマル専門学校「ふれあい広場」	中庭で動物とのふれあいコーナー	95	47	142
22	35	日本ペット&アニマル専門学校「タッチングプール」	無脊椎動物のタッチングプール	295	300	595
23	36	NPO法人センスオブアース・市民による自然共生パンゲア	風となかよし	68	88	156
24	41	環境を考え行動する市民グループ「ぼんぶ」	トイレトペーパーの芯で作る鉛筆立て	9	25	34
25	43	板橋剪画(切絵)同好会	剪画(切絵)を楽しもう！！	95	155	250
26	45	裂織りの会	机上の織り機でコースターを作る体験(2月3日のみ)	0	15	15
27	50	おもちゃの病院	おもちゃの修理	108	141	249
合計(名)				1,959	2,701	4,660

No.1 いたばしエコ活動推進協議会 〔活動拠点：板橋区〕



「アクション9」をクイズと絡めて紹介し、来場者にシールアンケートを実施した。また、子どもたちを対象に自然物を使った工作を実施し、自由な作品作りを楽しんでいた。★体験

No.3 リフォームクラブ 〔活動拠点：板橋区〕



リフォームクラブは見本市に初回から毎回出展している。今回は、和布で多数のお手玉を作成し、クイズラリーに提供した。皆に喜んで頂けたと伺い、頑張ったかいがあったとクラブ一同喜んでいる。

No.5 板橋区立リサイクルプラザ 〔所在地：板橋区〕



リサイクルプラザをパネルとパンフレットで紹介し、「牛乳パックで作るぶんぶんゴマ」を園児から小学校低学年に作ってもらった。5分程度で簡単に作ることが出来、楽しんでいた。★体験

No.2 手づくり広場 〔活動拠点：板橋区〕



毎月第二火曜日に「布ぞうり」作りの講習をしている。ゆかた、シーツなどをリサイクルして布ぞうりを作ります。今回の出展では、たくさんの方に興味をもっていただいた。

No.4 株式会社エイアイティ 〔所在地：板橋区〕



自転車浄水器の展示を行い、汚れたお水から浄水を造り出す体験をしてもらった。

★体験

No.6 エコ紙漉きはがき絵の会 〔所在地：板橋区〕



牛乳パックからはがきが何枚できるか、はがきになる過程と作る楽しさを知ってもらい資源の大切さを感じてもらった。年賀状、おひな様のはがき絵を展示し、「手作りのはがき」の楽しさを伝えた。★体験

No.7 株式会社空調服
〔所在地：板橋区〕



オリジナルデザインのエコバッグにスタンプを押して、オリジナルエコバッグを作成していただいた。空調服のしくみやエコへの繋がりなどを展示にて紹介し、実際に試着もしていただいた。★体験

No.9 けやきの公園・グループけやき
〔活動拠点：板橋区〕



自治会・町会とは異なり行政から業務委託された地域区民一人一人の手で管理・運営され環境保全・防災・地域交流等に努力活動しているボランティア団体です。

No.11 シナリー化粧品
〔所在地：板橋区〕



100年後の地球と子どもたちのために、石油由来の化学物質に頼らない製品をご紹介。化粧品を含む生活排水と水質汚染について、考えていただくブースを心がけた。★体験

No.8 中越パルプ工業株式会社
〔所在地：中央区〕



ワークショップで、日本の竹 100%の竹紙折り紙を使い、パンダやタケノコ、里山の様々な生きものを折りながら、放置竹林という社会的課題や生物多様性保全について触れ、学びきっかけをつくった。★体験

No.10 和紙ちぎり絵の会
〔活動拠点：板橋区〕



今回初めて参加した。クイズラリー参加者（大人、子ども）との交流の場となり、和紙の知らない子達には触ってもらい、感触を実感してもらい、驚きもあった。

No.12 植物画を描く会
〔活動拠点：板橋区〕



植物画を5点展示。クイズ用として樹皮を描き、今回の答えとしてヒマラヤスギの樹皮を選んだ。第18回植物画展を3月7日（木）～13日（水）区立赤塚植物園で開催。

No.13 株式会社 増淵商店
〔所在地：板橋区〕



発泡スチロールなどリサイクル品について説明し、分別の意識向上を伝えさせて頂いた。また、ダンボールオリジナルパズルを作る体験コーナーで好きな絵を描いてもらった。エコマンも登場！ ★体験

No.15 凸版印刷株式会社
〔所在地：板橋区〕



昭和 13 年の創業以来、雑誌、書籍等の製造を行う中で、省エネルギー活動や廃棄物の削減、緑のカーテン（昨年度団体部門グランプリ受賞）等、地域と共に実施している環境改善活動を紹介した。

No.17 一般社団法人板橋区建設関連協会
〔所在地：板橋区〕



建築材料の木は輸入材が多くなってしまった昨今、子ども達に木の大切さを少しでも感じ取ってもらえるように、間伐材から作った木の葉書に自然塗料で絵を描くワークショップを開催した。 ★体験

No.14 東京二十三区清掃一部事務組合
板橋清掃工場〔所在地：板橋区〕



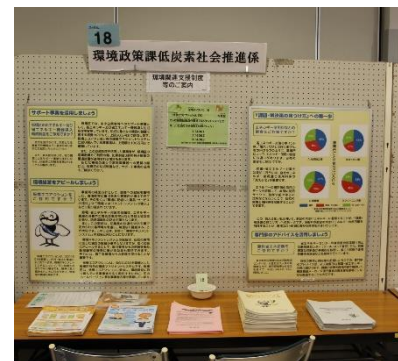
23 区のごみ処理の流れと熱エネルギーの有効利用、水銀ごみについてのパネルと不適物についての展示を行った。個人見学会も開催しているので、興味のある方は工場へご連絡いただきたい。

No.16 板橋区立エコポリスセンター
〔所在地：板橋区〕



普段の生活がどれだけ環境に配慮できているか、簡単な 12 の質問で診断をする「デジタルエコチェック」。一日目は 179 名・二日目には 223 名と二日間で沢山の方にご回答いただいた。 ★体験

No.18 板橋区環境政策課低炭素社会推進係
〔所在地：板橋区〕



板橋エコアクション・板橋区新エネルギー及び省エネルギー機器等導入補助金制度（事業所用）について、パネル展示とパンフレット等を配布し板橋区の取り組みについて紹介を行った。

No.19 サンシティ管理組合 〔所在地：板橋区〕



住居周りの野草緑地化による快適な緑の環境改善およびサンシティ域内の土壌改良の継続的な取り組みなどの住民活動を展示し、ケヤキの枝を使用したやじろべえづくりを体験してもらった。★体験

No.21 生ごみリサイクル全国ネットワーク・板橋 〔活動拠点：板橋区〕



「生ごみ堆肥」の作り方・活用方法等を熱心に質問され、資料を渡し、十分な質疑応答が出来た。区民に対して環境に負荷を与えない、資源循環型社会に向けて有機質資源の有効利用の理解・推進が図れた。

No.23 緑のカーテンサポートクラブ 〔活動拠点：板橋区〕



緑のカーテンの資材展示や育成ハンドブックの配布を行った。また、オリジナルのゴーヤの妖精“ひらりん”のデジタル紙芝居の上映や緑のカーテンクイズを実施し、緑のカーテンの普及啓発を行った。★体験

No.20 東京ガス（株）北部支店 〔所在地：北区〕



環境にやさしい家庭用燃料電池「エネファーム」のしくみや特徴を燃料電池キットで紹介。また、電力の自由化と東京ガスの電気についても解説した。

No.22 板橋区の蝶を調査する会 〔所在地：板橋区〕



板橋区内で見ることのできる蝶の写真パネル、標本、蝶の現物（幼虫、蛹）を展示。板橋区以外の日本の蝶の標本も併せて展示した。

No.24 新婦人絵手紙サークル 〔活動拠点：板橋区〕



絵手紙ハガキの大小の作品に加え、ダンボールで作った、絵手紙額も展示したところ、めずらしいのか、多くの方々が、興味をもたれ、質問も多くいただき、大変好評だった。

No.25 赤塚公園友の会 〔活動拠点：板橋区〕



赤塚公園最大の魅力であるニリンソウと赤塚城址の歴史をパネルや資料で紹介した。公園のシュロの葉を織ったバッタづくりでは、参加者と自然の話をしながら楽しんだ。
★体験

No.27 板橋区環境政策課自然環境保全係 〔所在地：板橋区〕



雨水タンクの展示やパンフレットの配布、ハクビシンの模型の展示、河川の生物調査のパネル展示などを行い、板橋区内の自然や生きものへの理解を深めてもらった。

No.29 NPO法人 いた・エコ・ネット 〔所在地：板橋区〕



板橋コットン栽培・福島広野町支援、埼玉小川町下里交流・P Cお悩み相談等々、今年の活動を写真で紹介。育てた茶綿でストラップ・人形作りや種取体験開催。綿繰り機等の展示も行った。
★体験

No.26 みどりの手 〔活動拠点：板橋区〕



雑木林の復活プロジェクトや希少野草の手入れ活動をしている。また赤塚公園をフィールドに活動する他団体と協働してニリンソウ観察デイやごみをなくすクリーンアップデイなどに参加している。
★体験

No.28 いたばし水と緑の会 〔活動拠点：板橋区〕



私達は、赤塚城址のバッタ広場、美術館横のトンボ池で板橋に昔から生きてきた野草や生き物がすめる場所（ビオトープ）を守る活動をしている。自然を感じ、同じ地球にすむ仲間と友達になろう！

No.30 一般社団法人ソーラーシステム 振興協会 〔活動拠点：中央区〕



太陽エネルギー及び太陽熱利用システムに関するクイズ5問を、パネルのヒントを参考に回答していただいた。体験コーナーでは、太陽熱温水器の工作キットの作成をしながら仕組みについて説明した。
★体験

No.31 日本ペット＆アニマル専門学校
「～縁日～」〔所在地：板橋区〕



学校で飼育している生き物の写真を釣るゲームと、不要になったペットボトルや新聞紙を使い、輪投げを行った。参加者には先着で牛乳パックのしおりをプレゼントした。

★体験

No.33 日本ペット＆アニマル専門学校
「学校紹介」〔所在地：板橋区〕



日々の授業内容、動物のトレーニングの様子や方法、班に分かれての飼育内容について模造紙3枚にまとめ、展示した。

No.35 日本ペット＆アニマル専門学校
「タッチングコーナー」〔所在地：板橋区〕



【ふれあって知ろう 海の世界】ヒトデやウニ、ネコザメとふれあってみよう！体験コーナーのタッチングプールでは、無脊椎動物のタッチングプールと生徒による生き物のレクチャーを行った。

★体験

No.32 日本ペット＆アニマル専門学校
「ごはんトイレ」〔所在地：板橋区〕



・手作り消臭剤を使用して、動物のトイレの消臭効果を体験してもらう。
・水耕栽培による大根や人参の育て方や、食べられる野草の紹介。

★体験

No.34 日本ペット＆アニマル専門学校
「ふれあい広場」〔所在地：板橋区〕



室内にハムスター・ウサギ・イグアナ・メンフクロウ、中庭にヒツジ・ヤギ・アルパカ等、学校の動物とのふれあいや餌やり体験を行った。

★体験

No.36 NPO 法人センスオブアース・市民による
自然共生パンゲア〔活動拠点：板橋区〕



自然探検・エネルギー関係・とうふや、みそづくりの授業（活動）風景を展示
①8枚羽の風車作り②ペットボトルで羽をつくり、モーターにとりつけて、回すと電気が点くことを確かめた。

★体験

No.37 赤塚第二中学校・給食委員会 ／自然観察部〔活動拠点：板橋区〕



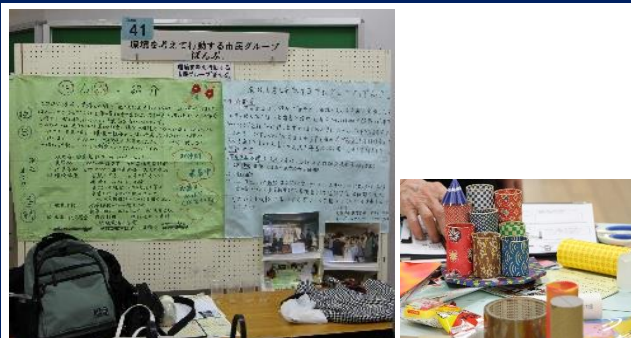
学校給食をテーマに、食育や地域の食材の活用について学習。自然観察部では給食委員会と連携して地域の農家の畑に行き野菜の育て方を学び、校内でゴーヤ等の野菜を育て、緑のカーテン活動をしている。

No.39 板橋区立南前野保育園 〔活動拠点：板橋区〕



寒い冬に、どうすれば地球にやさしく温まることができるか、南前野保育園の年長組20名が一生涯懸命考えて描いた絵を展示した。台紙はお茶殻を再利用して作られた厚紙を使用した。

No.41 環境を考え行動する市民グループ 「ぽんぷ」 〔活動拠点：板橋区〕



活動内容とトイレットペーパーで作る小物入れを作るワークショップを行った。

★体験

No.38 板橋区立緑小学校 〔活動拠点：板橋区〕



グリーンボランティアと一緒に学校や地域に植えられている木の間伐材を使って竹の箨や木のやじろべえ、小物入れ等の工作を通じて自然のものを大事にする活動を行っており、活動内容の展示を行った。

No.40 東京都板橋福祉工場 〔所在地：板橋区〕



当施設の紹介とクイズ、モニカファーム(植物工場)で育てた野菜(リーフレタス・スイスチャード・ルッコラ等)とピッツェリアモニカで作ったパン・ラスクを販売させていただいた。

No.42 板橋第二小学校 6年1組 〔所在地：板橋区〕



今年度よりユネスコスクールの認定を受け、環境教育に力を注いでいる。展示した作品は、使われなくなった古紙を利用し、リサイクルして再生できるように考えた。

No.43 板橋剪画(切絵) 同好会 〔所在地：板橋区〕



切り絵の体験コーナーを実施し、250 名と多くの方々が体験。お子さん達と一緒にご家族で体験される方々が多い。ハサミ、またはカッターでカットして頂き、ハガキに貼りつけて完成。★体験

No.45 裂織りの会 〔活動拠点：板橋区〕



織り機を使って布の再生ができることを知ってもらうため、裂いた木綿の布を横糸にして卓上の織り機で 10 cm 位織り、コースターを作ってもらった。★体験

No.47 リフォームクラブ 〔活動拠点：板橋区〕



不要になった着物・洋服・傘などの生地を利用して作った、手提げバッグ・ポーチ・リュックサック・自転車のハンドルカバー等の作品を展示し、リユース活動を紹介した。

No.44 軽食喫茶こすもす 〔所在地：板橋区〕



当店は板橋区障がい者就労支援実習店舗である。店内装飾は全て廃品を利用し手作りしている。手焼きのクッキーや食事、抹茶等のデザートを召し上がって頂き、ゆったりとしたひと時をお過ごしいただいた。

No.46 板橋区立エコポリスセンター緑のカーテンコンテスト 〔活動拠点：板橋区〕



身近な地球温暖化対策として緑のカーテンを広く普及することを目的とし、緑のカーテンの育成を、意欲的で優れた取組みをされた方を表彰した。今年度受賞者の作品を展示。

No.48 板橋区みどりと公園課 〔所在地：板橋区〕



栃木県日光市にある「板橋区の森」と、その管理作業を行っている「板橋森林ボランティア」を紹介した。また、緑化助成制度のチラシ配布、「緑と公園の推進会議」委員募集のお知らせを行った。

No.49 板橋区資源循環推進課 〔所在地：板橋区〕



食品ロスの現状や、3R の考え方を発展・拡大させた「かたつむりのおやくそく」を紹介するパネルの展示を行った。また、その他資源循環推進課の事業に関するチラシやハンドブックを配布した。

※文章は出展団体提出の概要と感想を掲載

No.50 NPO おもちゃの病院 〔活動拠点：板橋区〕



地球の環境をまもる、限りある資源を大切に再活用を主眼に地域の人たちの思い出のある、壊れた（動かない・音が出ない・光らない等）おもちゃを再生する技術ドクターの集まりである。

★体験

★体験コーナーの内容は P.4 の一覧表参照

3. 企画イベント

▼お宝いっぱい★環境クイズラリー

日時：2月2日(土)12:00～16:30、2月3日(日)10:00～16:00

※受付時間：2月3日(土)12:00～15:30、2月4日(日)10:00～15:00

※ゴール受付時間 各終了時間の30分前（アイテム工作をするため）

会場：地下1階～2階（受付は1階・ゴールと答え合わせは2階）

環境クイズ出題団体：37団体（50団体中）

環境クイズラリー参加者：565名 ※クイズ&アンケート用紙回収数

（内訳：3日(土)：195枚 / 4日(日)：370枚）

アイテム工作参加数：合計383名（うち、フォトフレーム313名、マグネット70名）



来場者にできるだけたくさんブースをまわってもらい、出展団体の活動を楽しく知っていただけるよう、各ブースに、出展団体が考えた展示内容に関するクイズ（三択）を1問出題した。クイズの出題には、37団体が参加し、来場者とのコミュニケーションのきっかけとしてうまく活用していただけた。



さらに、各ブースで、クイズに答えた参加者に、出展団体からアイテム（不要になったボタンやビーズ、どんぐり、ちぎり絵等、工作で使える材料）を渡し、クイズラリーゴール後に、工作会場で、集めたアイテムでフォトフレームやマグネットの装飾を楽しんでいただいた。

クイズラリーとアンケートに参加していただいた方には景品を差し上げた。景品は区民の方から頂いた手作り作品や、出展者から頂いた紙漉きのしおりやお手玉、エコポリスセンターで手作りしたカブトムシの標本やへちまたわしなどからお好きなものを一人一つ選んでいただいた。

▼現代のいかけやさん

日時：2月2日(土)9:30～16:30、2月3日(日)9:30～16:30

会場：地下1階 環境工作室

利用者：55名（2月2日(土):36名、2月3日(日):19名）



物を大切に繰り返し使うリユース活動として、日用品の再生を行なう「現代のいかけやさん」の営業を2日間実施した。当日は、鍋の取っ手、傘、婦人靴などの修理、包丁とぎ等を請け負った（2月3日(日)は特別営業）。

▼福祉団体による販売・軽食喫茶の営業

日時：2月2日(土)11:00～16:30、2月3日(日)10:00～16:00

会場：地下1階 研修室、地下1階「こすもす」



地下1階 研修室では、福祉団体1団体（東京都板橋福祉工場）による手作りのパン、ラスク、野菜等の、環境にも体にも優しい食品を販売した。どちらも福祉団体の利用者さんが販売活動をし、来場者と食品販売を通じて交流を深めることができた（詳しくは p.11 ブースNo.40 と p.12 ブースNo.44 を参照）。

エコポリスセンター地下1階に併設する軽食喫茶「こすもす」は、通常は平日営業だが、見本市に合わせて特別に土日営業していただいた。

店内で手作りクッキーや食事、お茶を提供し、食事やお茶をしながら会場で見つけたエコライフのヒントを語らう憩いの場となっていた。

昨年度から「こすもす」も出展団体として、障がいをお持ちの方が実習していただける場所というポスターの展示をした。

▼もくもく広場

日時：2月2日(土)12:00～16:30、2月3日(日)10:00～16:00

会場：地下1階 環境研修室



木の香り・肌触りを楽しめる空間として、積み木や絵本コーナーを設置した。

積み木は、地域の木材店で不要になった杉の角材を、エコポリスセンターで加工したもので、木目や色、肌触りを感じながら多くの子どもたちにつみ木遊びを楽しんでもらうことができた。子どもたちは自由につみ木で楽しんでいた。

絵本コーナーでは、エコポリスセンターの植物や動物に関する絵本約20冊を置き、自由に手にとっていただいた。

【出展者からの感想】

（イベント終了後に寄せられたアンケートより※全体に関わるものを抜粋）

★クイズラリーについて

- ・スタンプラリーのクイズを展示物などと連携させることで体験コーナーだけでなく展示物への興味を持ってもらえた。
- ・クイズラリーは、出展ブースに立ち寄っていただけるきっかけとなるのでありがたい。
- ・クイズラリーに参加したことにより、ブースに訪れる来場者の方が増えた。来年度もブースにクイズを出題したい。

★ブース配置・説明員について

- ・体験コーナーの出展者が多かったのか、通路が狭かった。次回は、配置を工夫したほうがよい。
- ・体験コーナーが増えて、子どもたちが熱心に、楽しそうに取り組んでいる点は良かったと思う。一方で会場内の動線が不規則となり、所々で渋滞が見受けられた。
- ・視聴覚ホールで開催していた発表を減らして、ブースを展開したので一体感があった。
- ・ブースの場所としてはよかったが、戸が開けてあるのと、水を使うため寒くて手が冷たくて困った。
- ・通路が狭く立ち止まってパネルを見る人や資料を手取る人が少なかったこと、全体的に子どもたちが遊ぶワークショップがメインとなっている印象だった。どんなワークショップをしているか遠くからでも分かるPOPや人気のあった動物と触れ合うブースを奥に配置するなど、目立たないブースが少しでも目に入るようになるのとよりいいと思った。
- ・研修室を除く地下スペースは、やや詰め込み過ぎ、逆に、研修室はやや閑散としていた感じ。
- ・体験コーナーがいろいろ数多く出展しており、会場内の移動が大変だったが、逆ににぎやかさがあり、面白い見本市となったのではと思う。
- ・同じような活動をしている団体と近かったので、すいているときに話を聞いたり、見に来てもらったりできた。別室だった昨年までと比べて格段によかった。これまでと比べて展示をよく見てもらえた。
- ・説明員を置かないブースがあるが理解できない。今後は公園・里山・緑地再生など関係ブースを一角に集め、行政としての取り組み今後の指針を示しながら連携を取るべき。

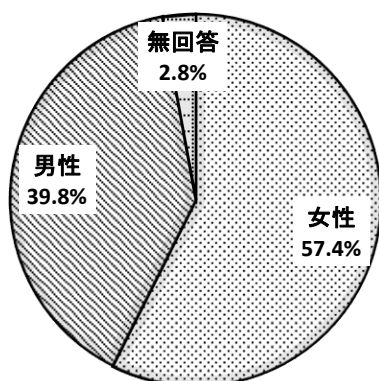
動物ブースについて

- ・動物とのふれあいだが、見ていてかわいそうな気もした。アニマルライトはどうなっているのか。出展者の判断基準がどうなっているのか気になった。
- ・ペット&アニマルは例年と異なり、中庭を使い大型動物を始め、多くの生き物を子どもに体感させ、大活躍であった。

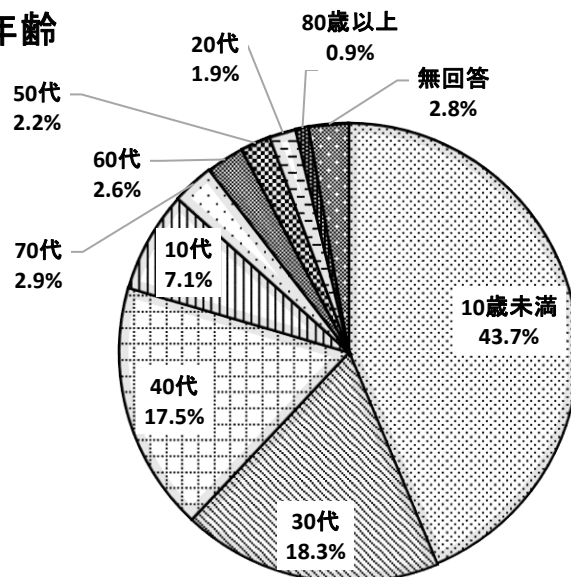
4. 来場者アンケート集計結果

来場者数	3,191 名
アンケート回収数	645 枚

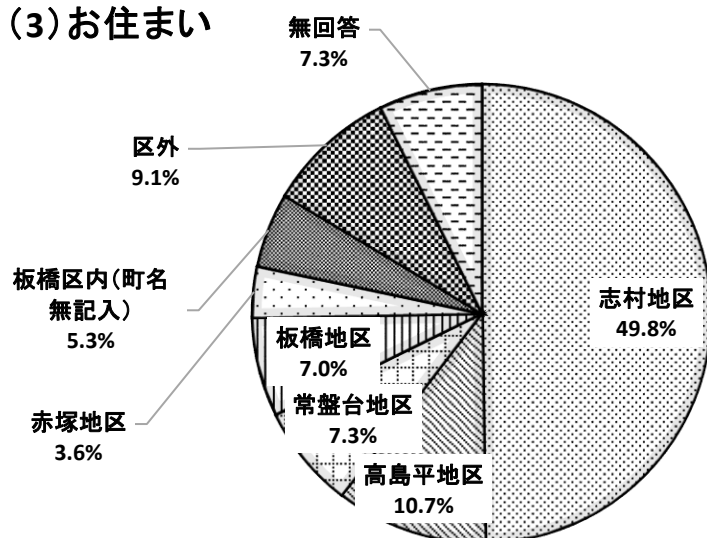
(1) 性別



(2) 年齢



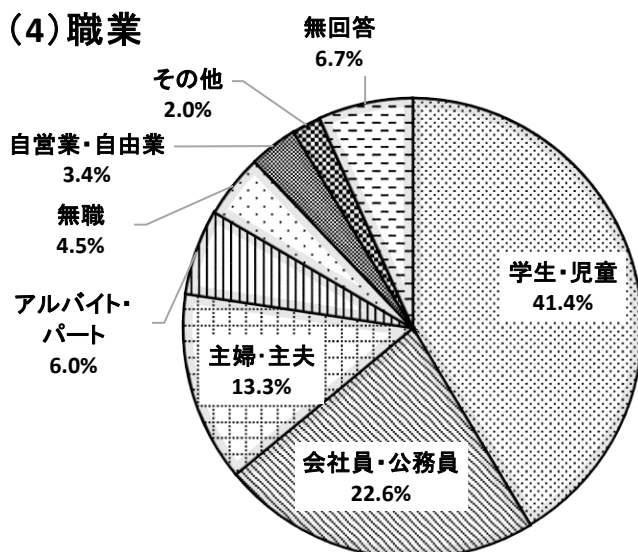
(3) お住まい



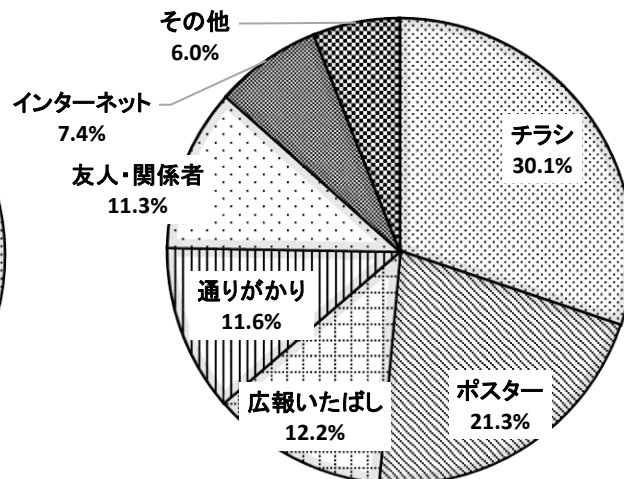
志村地区の内訳：

前野	62.6%
志村坂上	20.2%
清水	8.7%
中台	8.4%

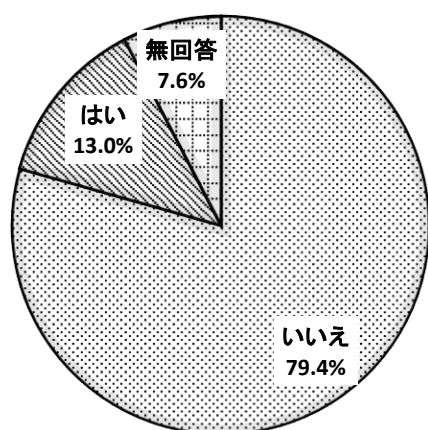
(4) 職業



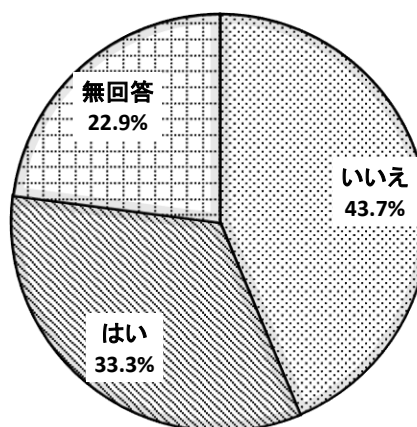
(5) 来場のきっかけ(複数回答可)



(6) シャトルバス利用の有無



(7) シャトルバス今後利用したい



【一般参加者からのアンケート(自由記述)】

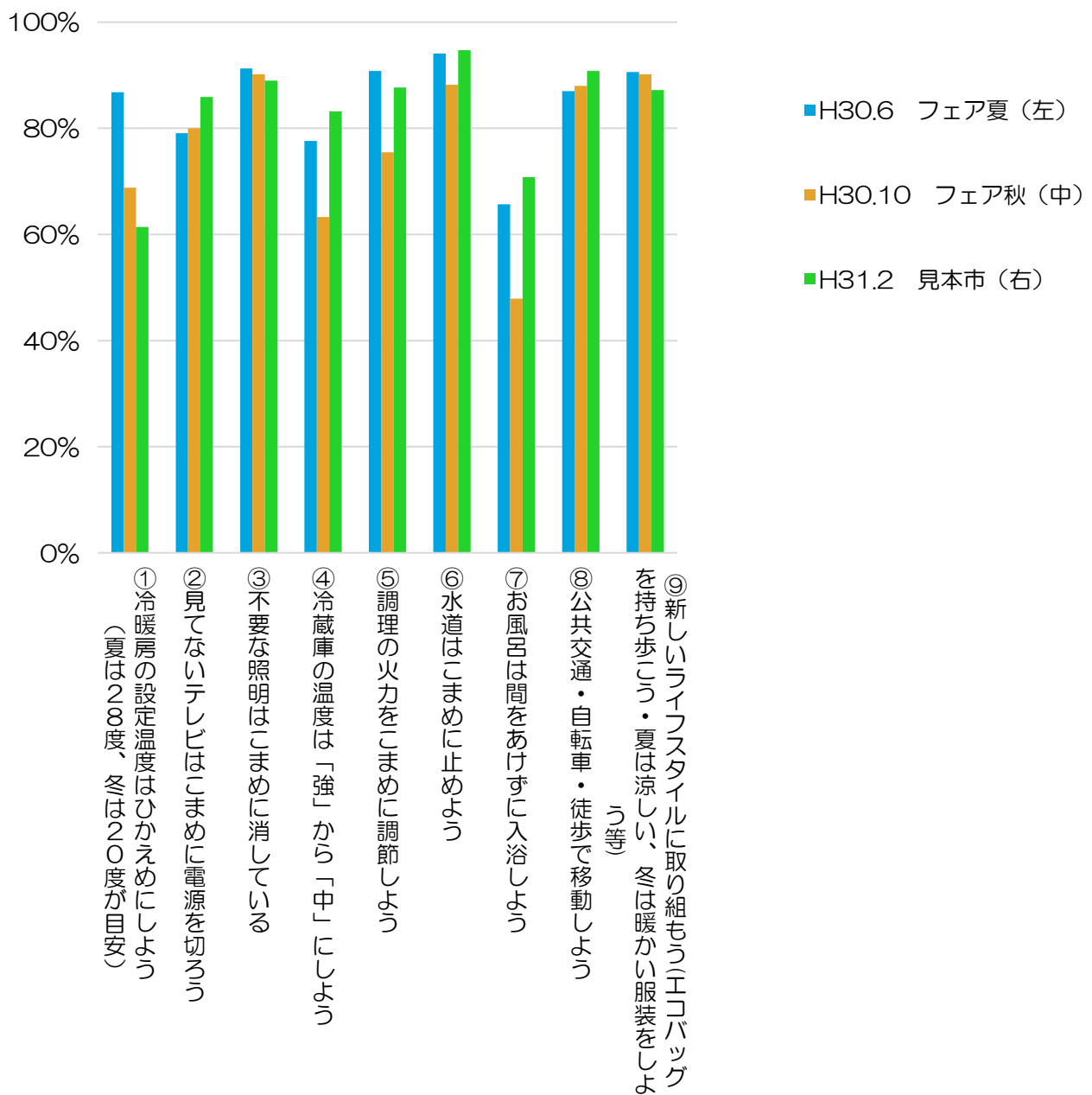
・印象に残った展示や、体験コーナーなど感想を自由に

回答数	感想、団体名など
69	P&A の動物ふれあい広場(アルパカ、イグアナ、フクロウ、ヘビなど)、タッチングプール(ヒトデ)
26	楽しかった
15	クイズラリー
14	もの作り(いろいろな工作)
12	空調服のバッグづくり
7	中越パルプの竹紙折り紙
6	裂織り
5	紙漉き、エコ協のどんぐり工作、勉強になった
4	サンシティのやじろべえ作り、いたエコネットのコットン人形ストラップ
3	P&A の縁日、緑のカーテンサポートクラブ、リサイクルプラザのぶんぶんごま センスオブアースの紙芝居・風車づくり、増渚商店の段ボールパズル
2	おもちゃの病院、赤塚公園友の会の葉っぱでバツタ作り、シナリーの展示 建設関連協会の木のハガキ、もくもく広場
1	板橋の水辺の展示、エイアイティの自転車浄水器、グループけやきの展示 板橋清掃工場の展示、こすもすの特別営業、南前野保育園、植物画を描く会の展示 板二小の展示、エコポリスセンターの展示、生ごみリサイクルの展示、蝶を調査する会 の展示、太陽熱集熱器のキット作り

5. アクション9実施状況・温室効果ガス削減効果

いたばしエコ活動推進協議会では、地球温暖化防止のために日々の暮らしの中でできる行動「アクション9」（平成28年3月改定）を広める活動をしている。また、エコライフフェアや環境なんでも見本市などのイベントの際に区民アンケートを行い、「アクション9」の実施率から温室効果ガスの削減量を換算している。

○アクション9実施状況



○温室効果ガス排出削減効果

「アクション9」アンケートの回答率(複数回答あり)およびイベント来場者数3,191名から、予想される温室効果ガス(CO₂)の排出削減量を算出した。

※世帯当たりの温室効果ガス削減量は、環境省「身近な地球温暖化対策」、経済産業省 資源エネルギー庁「家庭の省エネ徹底ガイド春夏秋冬」の数値を使用。

アクション1 冷暖房の設定温度はひかえめにしよう(夏は28℃・冬は20℃が目安)		
世帯当たりの年間CO ₂ 削減量(夏の場合) ※外気温度31℃の時、エアコン(2.2KW)の冷房設定温度を27℃から28℃にした場合(使用時間:9時間/日)		17.8k g
世帯当たりの年間CO ₂ 削減量(冬の場合) ※外気温度6℃の時、エアコン(2.2KW)の暖房設定温度を21℃から20℃にした場合(使用時間:9時間/日)		31.2k g
環境なんでも見本市 来場者の数値	実施率	61.4%
	年間総削減量	96,004k g

アクション2 見てないテレビはこまめに電源を切ろう		
世帯当たりの年間CO ₂ 削減量 ※1日1時間液晶テレビ(32V型)を見る時間を減らした場合		9.9k g
環境なんでも見本市 来場者の数値	実施率	85.9%
	年間総削減量	27,137k g

アクション3 照明はこまめに消し、LEDランプを選ぼう		
世帯当たりの年間CO ₂ 削減量 ※9WのLEDランプ1灯の点灯時間を1日1時間短縮した場合		1.9k g
世帯当たりの年間CO ₂ 削減量 ※54Wの白熱電球から9Wの電球型LEDランプに交換した場合		52.8k g
環境なんでも見本市 来場者の数値	実施率	89.0%
	年間総削減量	155,347k g

アクション4 冷蔵庫の温度は「強」から「中」にしよう		
世帯当たりの年間CO ₂ 削減量 ※周囲の温度が22℃で、設定温度を「強」から「中」にした場合		36.2k g
環境なんでも見本市 来場者の数値	実施率	83.2%
	年間総削減量	96,108k g

アクション5 調理の火力をこまめに調節しよう		
世帯当たりの年間CO ₂ 削減量 ※水1ℓ(20℃程度)を沸騰させる時、強火から中火にした場合(1日3回)		5.4k g
環境なんでも見本市 来場者の数値	実施率	87.7%
	年間総削減量	15,112k g

アクション6 水道はこまめに止めよう		
世帯当たりの年間 CO ₂ 削減量 ※45℃のお湯を流す時間を 1 分間短縮した場合		29.0 k g
環境なんでも見本市 来場者の数値	実施率	94.7%
	年間総削減量	87,634 k g
アクション7 お風呂は間をあげずに入浴しよう		
世帯当たりの年間 CO ₂ 削減量 ※2 時間放置により 4.5℃低下した湯（200ℓ）を追い炊きする場合		87.0 k g
環境なんでも見本市 来場者の数値	実施率	70.8%
	年間総削減量	196,553 k g
アクション8 公共交通・自転車・徒歩で移動しよう		
世帯当たりの年間 CO ₂ 削減量 ※週2日往復8kmの車運転を控えた場合		184.0 k g
環境なんでも見本市 来場者の数値	実施率	90.8%
	年間総削減量	533,127 k g
アクション9 新しいライフスタイルに取り組もう (エコバッグを持ち歩こう、夏は涼しい・冬は暖かい服装をしようなど)		
世帯当たりの年間 CO ₂ 削減量 ※マイバッグを持ち歩き、省包装の食材を選んだ場合 ※『夏は涼しい・冬は暖かい服装をしよう』は、アクション1の削減量として計算		58.0 k g
環境なんでも見本市 来場者の数値	実施率	87.2%
	年間総削減量	161,388 k g

本イベントの来場者による温室効果ガス（CO₂）年間削減予想量は・・・・ 1,368,410 k g

